

あなたと生協の心と情報の架け橋

健康ひかわ



第356号

2025年
6月号

ひかわ生協の現況 (2025年5月1日現在)

組合員数	8,271人
出資金総額	2億9,456万円
平均出資額	35,615円
班数	57班
機関紙手配り人数	371人
手配り部数	3,737部

ひかわ医療生活協同組合

〒699-0631 出雲市斐川町直江4883番地1 斐川生協病院代表電話(0853)72-0321
ひかわ医療生活協同組合地域活動部 電話(0853)72-4577 FAX(0853)25-7888
発行：健康ひかわ編集委員会 Eメールアドレス：chikatu@hikawa-hp.com



各支部で支部総会を開催！

～ みんなで集い、昨年度振り返りと今年度の重点課題を確認しました！ ～

出西支部



4月24日 参加人数：28名
『50周年イヤーを盛り上げよう！新しい運営委員を増やそう！』

荘原支部



4月24日 参加人数：32名
『一人暮らしの高齢者の支援活動で安心の輪を広げよう！』

出東支部



4月25日 参加人数：41名
『男性の担い手を増やす！つながるマルシェにも参加しよう！』

伊波野支部



4月25日 参加人数：22名
『担い手づくり継続！伊波野カフェ復活させ、交流の場をつくろう！』

直江支部



4月25日 参加人数：25名
『1人暮らしや80歳以上の高齢夫婦世帯の見守り訪問をしよう！』

久木支部



4月28日 参加人数：23名
『班づくり・サロン・カフェで仲間増やし！』

第52回通常総代会開催のお知らせ

開催日：2025年6月21日(土) 開催時間：午後1時30分～
会場：アクティーひかわ 多目的ホール



ひかりんの健康だより



大切な
お知らせ

年に一度の健康チェックで、ずっと元気な毎日を！

特定健診のご案内

当院では、組合員の皆さんの健康な毎日を応援するため、特定健診を実施しています。特定健診は、生活習慣病の早期発見や予防に役立つ大切な機会です。ご自身の健康状態を把握し、より健康的な生活を送るためにも、年に一度は必ず受診しましょう。



松江市：6月1日～
出雲市：7月1日～

斐川生協病院で受ける特定健診とは？

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健康診査です。生活習慣病のリスクが高い状態かどうかを早期に発見し、生活習慣の改善につなげることを目的としています。

当院では、基本項目に腹部エコーや、心電図、CTや胸部レントゲン、胃カメラなどのオプション（有料）を加えることができ、ご自身の健康状態や気になる点に合わせて、最適な検査を選ぶことができます。組合員さんだけの期間限定の割引もあります！

こんな方に特におすすめです

- 最近、体重が増加したとを感じる方
- 血圧や血糖値が気になっている方
- 健康診断をしばらく受けていない方
- ご自身の健康状態をしっかりと把握したい方

健診内容（基本的な項目）

- 問診
- 身体計測（身長、体重、腹囲）
- 血圧測定
- 血液検査（血糖、脂質、肝機能など）
- 尿検査

班会で受診されると、
保健師が結果の見方を
班会で説明します！



あなたの健康守り隊

ご予約・お問い合わせ：健康管理センター 電話番号：0853-73-7140

皆さまの健康は、私たち医療生協の願いです。この機会にぜひ特定健診を受診いただき、ご自身の健康を見つめ直してみませんか？

が80歳以上の方という結果でした。（山田 美信）



出西
支部

桜が開花し、好天に恵まれた新年度初日の4月1日、出西コミセン多目的広場で、出西支部の第19回グラウンドゴルフ大会を開催しました。当日は、風が強く、ボールが思うように転ばないコンディションでしたが、皆さん慣れたもので、ひかわ生協50周年記念にちなんだ賞品も用意し、和気あいあいと楽しくプレーしていただきました。

今回も高齢者の方の活躍が目立ち、参加者50名中22名が、又、優勝者を含め6位入賞者4人



直江
支部

4月2日第25回直江支部のグラウンドゴルフ大会を26名の参加で行いました。例年参加される数名の方も、高齢のため膝や腰が悪くなり、年々参加者が少なくなっています。しかし4名の方が初めて参加され、楽しくプレーされました。

優勝…梶谷 吉市さん
準優勝…廣戸 繁子さん
3位…森山みよ子さん

（高野 郁夫）



荘原
支部

予定していた3月17日は雨に見舞われ、予備日の3月24日に35名で無事実施できました。参加者の皆さんも安堵されたことでしょう。プレイ中は春の陽気が感じられるほどに気持ちよく、皆さんの動きも軽やかでした。初心者の方、元気な90歳以上の方々などが和気あいあいとプレイされていました。小さなドラマがいっぱいあったことでしょう。ペタランの方が打たれる音がカーンと鳴り響き、球が真つすぐ転がっていった様子が目に焼き付きました。

今日の出会いが新たなつながりになることでしょう。（池淵 敬子）

各支部でグラウンドゴルフ大会開催

第3回
(全8回)ひかわ医療生協
50年のあゆみ

1945年（昭和20年）9月10日、旧直江村に帰郷した熙隆医師は、10月に金森医院を再開しました。戦争によって多くの医療機関は崩壊し、医療を求める住民の要求は切実でした。

熙隆医師は、医療活動の傍ら翌年3月には旧直江村の農業会長になり、さらに1年後には村議会議員に当選しました。まだ、27歳の若さでした。熙隆医師は、村の民主化と村民の命と暮らしを守るために三面六臂の活躍でした。

1950年（昭和25年）11月1日、熙隆医師が中心となって地域の働く人々から集めた募金21万円を資金に不二家のパン工場を買収して、出雲市に出雲大衆診療所が設立されました。（現出雲医療生協・出雲市民病院）翌年には、20床の病床を設け出雲市民病院を開設、熙隆医師は院長に就任しました。

熙隆医師は、1952年（昭和27年）5月には現在の大曲診療所の開設に尽力し、1953年（昭和28年）4月には、米子市角盤町に診療所を開設、間もなく、米子医療生活協同組合を創立しました。

1956年（昭和31年）4月、直江に戻り金森医院に復帰しました。1963年（昭和38年）11月、金森医院は20床の病棟を増設し金森病院になりました。

（記念誌編集委員会 吉田 亨）

こんにちは! デイサービス つむぎです



つむぎの特徴は、入浴は個別となり、利用者さまのくつろげる空間づくり。機能訓練ではマシンを

「デイサービスとは、高齢者や障がいがある方が自宅で生活しながら、日中だけ施設に通い、必要な介護やリハビリを受けることができるサービスです。利用者は、入浴、食事、レクリエーション、機能訓練などを受けることで、日常生活の維持や向上を目指します。また、家族の負担軽減にも役立つため、介護者にとっても重要な支援となります。」

使用し、身体機能の維持向上を図っています。また利用者さまの願いを叶えたいという気持ちから、月に一度のイベントは利用者さまの声に寄り添ったものにしております。去年はそばやうどんを粉から作りたいという願いにこたえ、利用者さま、職員一丸となって取り組み、とてもおいしくそばやうどんが出来ました。つむぎでは利用者さまの願いを大切に、寄り添った支援を提供していきます。皆さま今後ともデイサービスつむぎをよろしくお願いいたします。

（主任 福田 海斗）

4月1日・2日に
新入職員研修会〈前期〉を
実施しました

昨年度中の入職者を含む12名の研修生が、法人や民医連、医療生協についての基本的な知識や、感染対策、医療安全対策などを学びました。

2日は久木支部のグラウンドゴルフ大会に参加させていただきました。久木支

部のみなさん、大変お世話になりました。初めて体験する職員も多く、組合員のみなさんに指導いただきました。なんとが全ホールまわることができました。「優勝を狙っていたのに…」という職員もいて、楽しかった様子がよく伝わってきました。

それぞれの職場での仕事が始まると、組合員さんと一緒に活動する機会は少なくなってしまうのが、地域に出る、組合員さんとともに活動する、ということもひかわ医療生協職員としての大切な仕事であることを理解し、成長していけるような研修会をこれからも企画していきたいと思っています。

（人財育成センター課長 西山 亜輝）





ズームアップ

「一生の仕事として何の悔いもありません」

勉強して正看護師の資格を取得し松江生協病院に就職されました。その後結婚して、出雲に住み、27歳の時に斐川生協病院に入職されました。他の仕事の経験はありませんが、看護師の仕事に就いて本当に良かったと思っており、一生の仕事として何の悔いもないそうです。いつも笑顔で出来る仕事ではありませんが、心身ともに弱った患者さんに寄りそってきて、終わりを迎えられる時の、何とも言えない気持ちは、悲しみと共に、やり切った看護師にしか分からない充実感もあるとのことでした。

「結婚して2人の女の子に恵まれました。その娘たちも結婚して近くに住んでいます。今では孫もいます。同居の家族は私たち夫婦と、可愛い猫3匹です。この幸せは家族皆が元氣だからこそと、思っています。身体に気を付けて、これからも頑張ります」と、ハキハキとした好感の持てる言葉と、爽やかな笑顔でお話になりました。

(機関紙編集委員会)

(機関紙編集委員会)



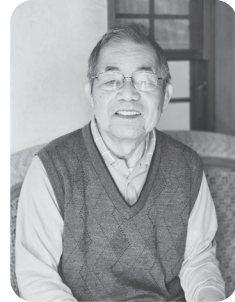
斐川生協病院 看護部長
中村 さおりさん（54歳）

島根県川本町で生れ育ちました。家族に「手に職をつけなさい」と、勧められ、看護師になることに決めて、専門学科のある高校に入学されました。

卒業して准看護師になり、地元の病院で勤務されました。後、松江高等看護学院に入学し、3年間、

生協委員インタビュー

勝部 克己さん（直江支部）



中町自治
会は、15軒
ありまし
たが、3軒
の空家が
でき現在
12軒の機
関紙健康
ひかわの

配りをしています。以前手配りをしていた方が高齢になり、替わってもらいたいと依頼され、始めの頃は家内がしていました、途中から自分がするようになり13年位がたちます。

グラウンドゴルフを直江の同好会で長年していましたが、昨年頃から膝などが悪くなり、参加があまり出来なくなりました。

「年齢も満89歳になりましたが、手配りの方はもう少し頑張っていこうと思います」と語られました。

2025 年度～ 2027 年度 総代名簿（敬称略）

莊原（27）			出東（20）			内部			幸徳			金築ヒナ子			錦織			昭徳			仁田			勝己													
青木	敏子	足立美代子	笠柄千穂美	神門	孝光	錦織	成也	深津	史	足立	修	飯塚フミ子	嘉藤	直樹	久家	陽治	西村	朋子	升元	節子	飯野さち子	廬原	文子	川島	涼子	久野	晴見	深津	孝雄	水	静子						
池淵	敬子	廬原	美鈴	北村	清	児玉	智子	深津	陽子	山田	美信	伊藤	八恵	池田	弘美	北村	勝巳	高田	治朗	美濃	幸子	井原	優	石原	征二	北脇	郁夫	錦織	米子	矢田	直人	職員（20）					
大西	正行	内田	恵子	黒田	福子	三島	秀子	山根	恵美	明田	祥実	陰山	文子	尾原	武治	黒田	優	山田百合子	山根	國男	石川	純子	勝部	早苗	吉川	豊子	佐藤	正美	寄廣	文雄	出西（22）	大國	仁美				
杉谷	誠治	高橋	民子	城田	康子	伊波野（25）	青木	英子	大林	敏信	高橋	栄	高橋	日出男	角田	彰	伊藤日佐江	青木	久恵	落合	瞭太	高橋	優子	玉木	房子	高橋	敏明	井上	齐	飯塚	末治	陰山	孝徳				
高木	純子	長岡	洋子	土江千佐子	雲島	治美	池田	幸子	狩野	賢二	高木	正子	中野	照子	土江	真澄	江角	恭子	上田	覚	川上	貴子	永瀬加代子	成合	俊正	福岡	健三	岡	康徳	江角	隆明	来住	基				
長瀬	恭次	錦織	愛子	望月	敏雄	陰山	民子	小村	寿吉	日下	竜太	錦織	文夫	福岡ヨリ子	嘉藤	孝幸	陰山	敬子	佐藤美由紀	長谷川律子	藤原トシ子	久木（18）	菊池	裕子	片寄	萬吉	高尾久美子	福島	仲子	古川せつ子	伊藤	範子	佐藤	豊	後藤富士雄	土江	静哉
福島	好江	大田	和子	杉谷三恵子	才木	麻子	永瀬	楓	福島	聡子	香織	星野	美枝	石倉	剛	尾原	米子	塚野	善栄	須山	昭子	堀西	修	松崎	初枝	伊藤	太省	小村えみ子	内藤	栄	多々納	進	米山	昌宏			
松本	茂	糸川	洋子	勝部	宏悦	中尾	恭子	玉木	陽子	渡部	未香	松本	茂	糸川	洋子	勝部	宏悦	中尾	恭子	玉木	陽子	渡部	未香	松本	茂	糸川	洋子	勝部	宏悦	中尾	恭子	玉木	陽子	渡部	未香		

感染予防しながら、つながり・健康づくり

班会・健康ひろば



マリーゴールド班
モルック



4月班会一覧

開催日	班 名	支部	テーマ内容	参加人数
3	木曜	出西	インナーキャン	6
4	こいのぼり	荘原	花見（いりすの丘）	10
6	嬉し	出西	フィットネスルーム	3
6	四季の会	久木	フィットネスルーム	3
6	おちらと	荘原	生協について	6
8	すいせん	出西	インナーキャン	6
9	なでしこ	久木	花見	4
10	どんぐり	出西	花見	8
14	星田のお家	出西	花見	6
14	西旭町班	直江	BMI	4
16	マリーゴールド	出西	モルック	4
16	姫リンゴ	出東	モルック	6
18	えにょば	直江	花見	6
23	めだか	出西	高齢者の食事	4
23	こだま	荘原	体操	5
25	スイートピー	出東	支部総会・親睦会参加	5
25	ミモザ	出東	支部総会・親睦会参加	6

6月の予定

- 6/1 フィットネスルーム
- 6/3 ひかわ生協GG大会（予備日6/10）
- 6/20 久木ほっこりカフェ
- 6/21 第52回通常総代会
- 6/23～27 つながるマルシェ

ひかわ生協医療・介護ものがたり

職種を超えて「みんなで事例検討会」開催しました



3月28日夕方、組合員ルームにさまざまな職種の職員が集まり、当院の入退院を繰り返しながらも「看護小規模多機能事業所みなみ」を利用しながら、住み慣れた自宅で自分らしい生活を全うされた、ある患者さまの事例について振り返りをしました。

人財育成センター長の狩野賢二先生を講師に実際の検査データの解説や、「みなみ」利用時の様子、ご本人の好きなことは何だったか、など情報を出し合い、最後には患者さまのご家族からいただいた手紙を読ませていただきました。

職員同士がお互いのがんばりを認め合い、不十分だった点に気づき、次につなげる場として、今後も事例検討会を続けていきます。

（西山 亜輝）

つくしからのお知らせ

夏季の外仕事 休止します

いつもご支援いただきありがとうございます。今年も猛暑の予想がされており、支援者さんの体調を守るため、7月中旬～9月末まで外仕事を休止いたします。（定期支援・墓掃除は例外）ご不便をおかけし申し訳ございません。再開時期は10月を予定しております。10月以降のご依頼は9月から受け付けますのでご連絡ください。

（有償たすけあい つくし コーディネーター 渡部）





(4月号の応募ハガキから)

●鈴木 咲子さん

春休みにマレーシアに駐在する息子一家が一時帰国し、孫たちとも会って話す機会があった。インターナショナルスクールに通う孫は「日本よりマレーシアが住みやすいかも」と言う。気候は年中25℃〜30℃、湿度も低く、日影に入れば涼しいし、みんな心にゆとりがある感じだそう。テストも教科書持ち込みで日本のように記憶力のテストではなく、「あなたの考えは？」

「あなたの理由は？」といった質問が多いとか…なるほど、それも大事なこ

●宅和 博子さん

バレンタイン行動日の配布物(チラシ)をスマホで検索して知りました。2月1〜14日「虹のバレンタイン行動」住民の願いがかなった活動の紹介が記され、受け取られた方々も心強く思われたことでしょう。写真記事から雪の中をお疲れさまでした。

●建部 美恵子さん

主人の母は、お茶ごとの好きな人でした。ある時「うちのお母ちゃんが毎月おいしい物作って食べさせてごさいけん、なかなか死なれませんか」と言っている、近所の方から聞きました。賢い義母の私への思いやりの言葉は19年経っても忘れない。

●濱田 佐知子さん

「すこしおクッキング」毎月楽しみにしています。

わが家のアイドル

健康管理センター 岩成美香さんの愛犬

虎太郎くん (14歳)



ペキニーズの虎太郎です。14歳のおじいちゃんです。最近足腰がよぼよぼしてきましたが、食に対する執着はすごいです(笑) 元気で長生きして欲しいです。

編集部より わが家のアイドルの写真を募集いたします。ベストショットと紹介文を書いて送ってください。

文芸コーナー

マシ

主なくも 見事に咲きし 石楠花

今はあなたの 供花となりぬ

建部 美恵子さん

・雪つもり 赤き南天 のぞきいて
・降る雪も 束の間とけて 梅一輪
・まなびやの すだちを送る 梅の花

今岡 清さん

「すこしおクッキング」毎月楽しみにしています。マンネリ化する献立に新しい一品、レパートリーが増えます。

絵手紙



矢田 幸憲さん

「ズームアップ」紹介されている人、班会など皆さんのご活躍に元氣をもっています。

●樋野 文子さん

草取りボランティアに参加して思ったこと。みなさん熱心です。先輩方の作業の仕方や道具など、それぞれ工夫しておられ参考になりました。きれいに気持ちよく帰路につくことが出来ました。



「E メールアドレス」

二次元バーコードからもアクセスできます。今後ともより一層の投稿をお願いします。メールアドレス chikatu@hikawa-hp.com



すこしおクッキング

編と上手におつきあい

すこしお

ピーマンの酢豚風炒め

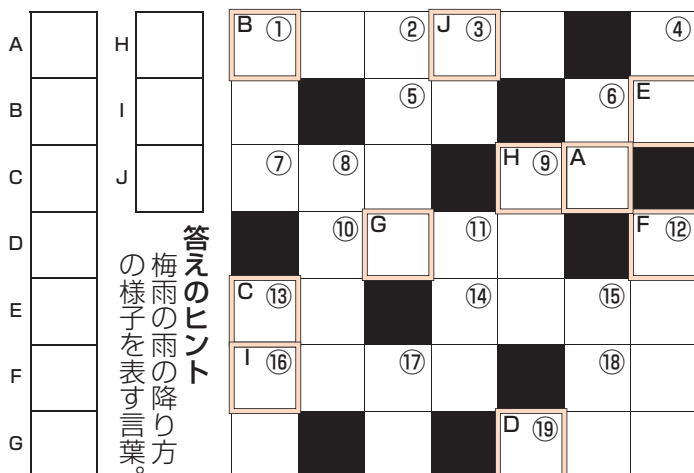


材料(4人分) 塩分量1.4g

- 豚ロース薄切り肉…… 250g
- ピーマン…………… 3個
- パプリカ(赤) ……1/2個
- らっきょうの甘酢漬け…150g
- ＜調味料＞
- らっきょうの漬け汁…大さじ4
- トマトケチャップ…大さじ2
- 醤油……………大さじ1/2
- 水……………140cc
- 塩・コショウ……少々
- 片栗粉……………大さじ1/2

作り方

- ①ピーマンとパプリカはヘタと種を除き、2cm四方くらいに切る。豚肉は長さを半分にして塩、こしょうをふり、小さめの一口大に丸めて片栗粉を薄くまぶしつける。合わせ調味料の材料は混ぜ合わせておく。
- ②フライパンに油を熱して豚肉をいれ、全体に薄く焼き色がついたらいったん取り出す。
- ③②のフライパンに①のピーマン、パプリカ、らっきょうを入れて炒め、油が回ったら②の豚肉を戻し入れ、合わせ調味料を加える。
- ④煮立ったら、同量の水で溶いた片栗粉大さじ1/2を加えてひと煮立ちさせトロミを付ける。



梅雨の雨の降り方の様子を表す言葉。

- ① 10日で一割と言った高い利子のこと。
「闇金融に於いて高金利の俗語。〇〇〇」
② 故人が亡くなってから初めての盆。
「初盆とも〇〇〇〇とも言つ」
③ 冬至に湯船にこれを入れた湯。血行促進や冷え性、風邪の予防になる。
「〇〇湯」
④ 水を沸騰させ50℃位まで冷ましたものを、「〇〇〇〇」
⑤ 交通信号機。「赤は止まれ。〇〇は進め。黄色は原則停止。」
⑥ 自暴自棄になつて酒を沢山飲むこと。「漢字で自棄酒と書く。〇〇〇〇」
⑦ 斐川生協病院の診療科目、「〇〇〇、外科、整形外科、眼科、リハビリテーション科」
⑧ 誤りが多く、いい加減。粗雑。「〇〇〇〇な仕事」
⑨ 災難を逃れるため神社等で授かる。「〇〇〇を貰つ」
⑩ 振れば何でも思つて出せる。「打ち出の〇〇〇」
⑪ 鯛、鰻、亀など目出度いものを蒲鉾で作る。「〇〇〇蒲鉾」
⑫ 短時間に多量に降り積もつた雪。「〇〇雪」
⑬ 「ME」のカギ
⑭ 大豆をすり潰してミルク状にした飲料。「タンパク質、ビタミンの栄養豊富な〇〇〇〇」
⑮ 川端康成の代表作。自分の実体験をもとにしたもの。「〇〇の踊子」
⑯ 香魚、銀口魚などの別名がある。「川魚の女王、〇〇」
⑰ 天然記念物に指定されている二ワトリ。「ウスラ〇〇〇」
⑱ 物事に注意を払わず放置する。「〇〇ざり、にする」
⑲ 棟上げのお祝いに、酒などに付ける熨斗紙の表書き。出雲地方独特の酒を意味する、大工さんの隠語。「建瑞〇〇〇〇」
⑳ 沖縄県で1974年に美里村と合併して沖縄市となった。「唯一カタカナの名前の市であった、〇〇市」
㉑ 物の上下、順番が逆になっている。「順序が〇〇〇〇になっている」
㉒ 煮切り醤油に漬けた魚を丼に盛った飯の上に盛る。「江戸前寿司の技法。〇〇〇〇」
㉓ 山形の有名な郷土料理会。「〇〇煮フェスティバル」
㉔ 人の手によって作られたもの。「この服は、母の手〇〇〇〇です」

◆ 4月号パズルの当選者

リ	ト	ウ	ダ	イ	ク
ベ	ツ	カ	ク	ギ	ツ
フ	セ	ト	ヨ	ス	マ
イ	ナ	ホ	ウ	ハ	ノ
エ	ハ	ノ	サ	ハ	ノ
ゴ	ル	ゴン	サ	ハ	ノ

正解は40通でした。

①今岡 清さん (黒庄)
②梶谷 博さん (黒庄)
③品川 鈴子さん (上直江)
④中島 洋子さん (鳥井)
⑤錦織 康子さん (今在家)
⑥濱田 知子さん (美南)
⑦樋野 文子さん (神水)
⑧福島 澄子さん (中洲)
⑨福島 祐子さん (神庭)
⑩古川 和義さん (黒目)

◆ 賞品

正解者の中から抽選で、10名の方に図書カード5000円分をお送りします。

◆ 4月号の正解

正解は、「ハナヨリダンゴ」でした。

◆ しめきり

2025年6月30日(月) 必着

出雲市斐川町直江4883番地1
ひかわ医療生協
健康ひかわ 編集委員会
FAX: 0853(25)7888
Eメール: chikatu@hikawa-hp.com

◆ 宛先

〒699-0631

5月号生協パズルのお詫びと訂正

生協パズルの解答欄の位置に誤りがありました。(誤) (正)

正しくは解答欄 N は②の欄の位置となります。

お詫びして訂正致します。

V ①	N ②	②
V ①	N ②	

2024年度 第12回定例理事会報告

日時：2025年4月26日(土) 9:30~10:30
出席：理事 1名 欠席 19名 出席 監事 3名 全員出席

1. 2024年度決算見通しについて

2024年度の経常損益見通しは、△6,000千円の損失となる見込み。まだ調整があり確定するのは5月となる。

2. 2025年度春闘統一要求及び単組要求の回答について

3. ひかわ医療生協設立50周年記念について

4. ほのぼのクラウド化について

5. 医療機器購入の件 経鼻ビデオスコープ・内視鏡洗浄機の購入

6. 2024年度11回管理会議報告

7. 2024年第11回組合員活動月報報告



斐川生協病院外来診療のご案内

☎(0853) 72-0321

【午前受付時間】午前 8:30 ~ 11:30 (診察開始は午前 9:00 ~) **日曜・祝日・第2・4・5土曜日は休診です**

午前診療	月	火	水	木	金	土(1・3)
内 科	金森 隆	金森 隆	金森 隆	金森 隆	金森 隆	金森 隆
	景山 省次	平 仁司	金森美智子	村田 幸治	景山 省次	村田 幸治
	村田 幸治	村田 幸治(健診)	村田 幸治	島根大学医師	村田 幸治	松原 夕子(健診)
眼 科	金森美智子	金森美智子		金森美智子	金森美智子	金森美智子
整形外科					島根大学医師	

【夕方受付時間】午後 4:30 ~ 6:30 (診察開始は午後 5:00 ~)

午後診療	月	火	水	木	金
内 科				金森 隆	
眼 科				金森美智子	

※都合により急な診療体制の変更もあります。ご了承ください。

毎月保険証を
提示ください。

休日・時間外の診療は当直医師
対応になります。

斐川生協病院では無料低額診療事業を行っています

コロナで仕事がなくなり収入が減ったなど、経済的な理由で受診をためらっている方がおられましたらお気軽にご相談ください。

無料低額診療制度は、経済的理由により受診できない方に対し、医療費の一部負担金の減額や免除を行うものです。

電話相談窓口 いのちの相談室
TEL: 090-1875-4577



発熱やせきの症状がある方は、まず、お電話で相談ください。

外来受診時の送迎バスのご案内

斐川生協病院を受診する方の為に無料の送迎バスを運行しています。組合員であればどなたでもご利用いただけます。

月・水・金

- 1 便: 阿宮、伊波野、出西、久木、直江
2 便: 出東、莊原

コース

火・木・第1土・第3土

- 1 便: 出東、莊原
2 便: 伊波野、出西、久木、直江

注意事項

- 送迎は自宅から病院の往復です。
- お迎えは送迎員が自宅までお伺いします。
- お迎えの時間はその日の人数により異なります。
- 送迎バスの乗り降りに介助が必要な方はご相談ください。ご不明な点などございましたら、お問い合わせください。

予約方法

前日午後 5 時までにご連絡ください。
お名前、電話番号、住所をお伝えください。

予約・お問合せ番号 **0853-72-0321**

6月4日からは歯と口の健康週間です。
この機会に家族、誰もが虫歯を軽くみないで歯の健康診断をしてみませんか。小さな虫歯でも歯医者に行つて治療をすることを勧めます。
もちろん毎食後と就寝前には必ず歯をみがき、口をすすぐなど、虫歯予防に心がけもお忘れなくしていきましよう。
(機関紙編集委員会)

編集後記

その他事業所

- ◆斐川生協病院健診センター 電話 (0853) 73-7140 FAX (0853) 73-7141
- ◆ひかわ医療生協 地域活動部 電話 (0853) 72-4577 FAX (0853) 25-7888
- ◆ひかわ生協指定居宅介護支援事業所 電話 (0853) 72-2407 FAX (0853) 72-2417
- ◆訪問看護ステーション「チューリップ」 電話 (0853) 72-7532 FAX (0853) 72-7534
- ◆訪問リハビリテーション「ゆい」 電話 (0853) 73-8708 FAX (0853) 72-7534
- ◆ヘルパーステーション「あおぞら」 電話 (0853) 73-3555 FAX (0853) 72-7534
- ◆定期巡回随時対応型訪問看護看護事業所「かざぐるま」 電話 (080) 2890-4511 FAX (0853) 72-7534
- ◆看護小規模多機能事業所「みなみ」 電話 (0853) 73-8705 FAX (0853) 72-7534
- ◆みなみサテライト「れもん」 電話 (0853) 25-7280 FAX (0853) 25-7280
- ◆みなみサテライト「とまと」 電話 (0853) 25-9083 FAX (0853) 25-9083
- ◆デイサービス「きずな」 電話 (0853) 72-0373 FAX (0853) 72-8933
- ◆デイサービス「つむぎ」 電話 (0853) 31-4760 FAX (0853) 31-4760
- ◆デイサービス「ふらみんご」 電話 (0853) 72-0353 FAX (0853) 72-0322
- ◆サービス付高齢者住宅「あっとホームひかわ」 電話 (0853) 72-9930 FAX (0853) 72-7534
- ◆住宅型有料老人ホーム「あっとホームさふらん」 電話 (0853) 72-7760 FAX (0853) 72-7534

組合員の転居および氏名の変更、亡くなられた場合 72-4577 までご連絡ください。